

SDGs に関する事業者向け
アンケート調査結果

I	調査の概要	1
II	調査結果	2
1	事業運営の悩み・経営上の課題等	2
2	SDGsについて	4
3	「市原市 SDGs 宣言制度」について	19
4	属性	32
III	調査票	35

I 調査の概要

1 調査の目的

市内の企業や各種団体等の SDGs の関心、認知度や取組状況を明確にして、SDGs 参画への課題等を抽出することで、「市原市 SDGs 宣言制度」ならびに「市原市 SDGs アワード制度」の構築・運営に役立てるため、アンケート調査を実施。

2 調査対象

市原市に本社・事業所を有する 10,699 事業所

3 調査票配布数

10,527 枚（宛名不在先 172 枚）

4 実施期間

令和 4 年 9 月 16 日（金）～令和 4 年 10 月 11 日（火）

5 調査票の配布・回収方法

直接郵送により配布・web 郵送にて回収

6 回収状況

配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
10,527	1,395	13.3%	1,365	12.9%

7 報告書の見方

- 図表中の「n（回答者数）」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（%）の母数をあらわしています。
- 図表の単位は、特にことわりのない限り「%」（回答率）をあらわしています。
- 回答率は小数点第 2 位を四捨五入して掲載しているため、合計が 100%にならないことがあります。
- 回答者が 2 つ以上回答することができる設問（複数回答）の場合、その回答率の合計は 100%を超えることがあります。
- 年齢別、等級別など調査対象者の基本属性を中心としたクロス集計結果の図表については、基本属性等に「無回答」があるため、全体の示す数値とは一致しません。
- 集計表のうち、網掛けの数値は回答数第 1 位の項目（「無回答」等を除く）です。
- 選択肢の一部を省略・編集している場合があります。

II 調査結果

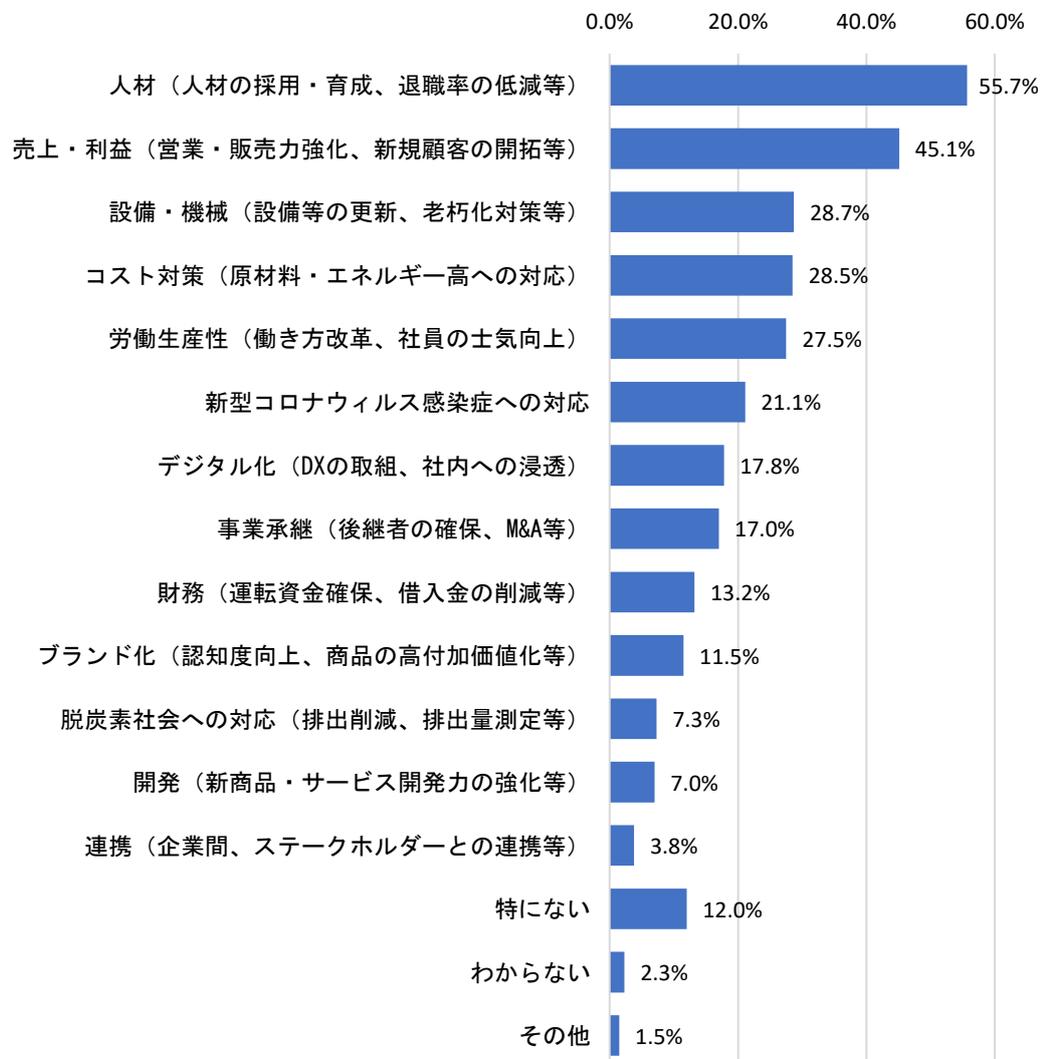
1 事業運営の悩み・経営上の課題等

問1 貴社の事業運営上の悩みや困っていること、経営上の課題などについて教えてください。あてはまるものをお選びください。（〇はいくつでも）。

[全体]

事業運営上の課題は「人材（人材の採用・育成、退職率の低減等）（55.7%）」が最も多く、次いで「売上・利益（営業・販売力強化、新規顧客の開拓等）（45.1%）」、「設備・機械（設備等の更新、老朽化対策等）（28.7%）」、「コスト対策（原材料・エネルギー高への対応）（28.5%）」の順となっている。

【図表1】業運営上の悩み・経営上の課題等



MA (n=1,332)

[属性別]

「人材」は、規模別には、「大企業（77.5%）」が「中小企業（55.3%）」を22.2ポイント上回っている。なお、「労働生産性」では、「大企業（60.0%）」と「中小企業（25.1%）」とでは34.9ポイントの差異が見られている。

また、「人材」は業種別には「運輸・倉庫業（74.7%）」、「医療・福祉業（73.8%）」が多かった。

【図表2】業運営上の悩み・経営上の課題等

(単位:件、%)

	回答数	人材（人材の採用・育成、退職率の低減等）	売上・利益（営業・販売力強化、新規顧客の開拓等）	設備・機械（設備等の更新、老朽化対策等）	コスト対策（原材料・エネルギー高への対応）	労働生産性（働き方改革、社員の士気向上）	新型コロナウイルス感染症への対応	デジタル化（DXの取組、社内への浸透）	事業承継（後継者の確保、M & A等）	財務（運転資金確保、借入金の削減等）	ブランド化（認知度向上、商品の高付加価値化等）	脱炭素社会への対応（排出削減、排出量測定等）	開発（新商品・サービス開発力の強化等）	連携（企業間、ステークホルダーとの連携等）	特になし	わからない	その他	
全体	1,332	55.7	45.1	28.7	28.5	27.5	21.1	17.8	17.0	13.2	11.5	7.3	7.0	3.8	12.0	2.3	1.5	
規模	大企業	120	77.5	55.0	42.5	45.8	60.0	28.3	53.3	13.3	4.2	25.8	30.8	16.7	8.3	3.3	2.5	-
	中小企業	1,062	55.3	46.0	27.5	27.5	25.1	20.1	14.4	17.9	15.0	10.8	5.1	6.4	3.3	11.3	1.9	1.5
	その他	150	41.3	31.3	26.0	22.0	18.0	22.7	13.3	14.0	8.0	4.7	4.0	3.3	3.3	24.0	4.7	2.7
業種	製造業	129	63.6	40.3	45.0	46.5	38.0	16.3	34.1	15.5	10.1	14.7	22.5	16.3	7.8	2.3	3.1	1.6
	建設業	272	69.1	39.3	17.3	23.2	32.0	12.9	15.4	16.5	18.4	9.6	5.1	3.3	3.3	12.9	1.5	1.5
	卸・小売業	197	51.8	62.9	21.8	29.4	27.9	12.7	16.2	21.3	10.7	10.7	5.6	7.6	1.5	12.7	3.0	2.5
	運輸・倉庫業	75	74.7	34.7	29.3	41.3	30.7	24.0	20.0	16.0	5.3	8.0	13.3	-	6.7	9.3	1.3	-
	医療・福祉業	149	73.8	41.6	34.2	28.2	34.9	45.0	22.1	14.1	13.4	10.7	1.3	5.4	6.7	6.0	0.7	-
	サービス業	342	40.6	53.2	31.0	24.9	20.2	23.4	13.5	14.9	15.5	14.0	5.3	9.4	1.2	14.0	3.2	1.5
	その他	144	41.7	28.5	36.1	25.7	19.4	20.8	16.0	22.9	8.3	11.1	9.0	4.9	6.3	16.7	2.1	2.1
業歴	10年未満	177	57.6	55.4	16.9	29.9	28.8	27.1	15.8	9.6	12.4	15.3	4.0	7.3	5.6	8.5	2.3	1.1
	10年以上30年未満	459	55.8	46.6	25.7	25.5	27.0	20.9	16.3	19.4	17.0	9.6	4.6	4.1	3.9	11.5	2.4	1.1
	30年以上50年未満	387	56.8	41.3	32.0	29.7	25.6	20.2	14.7	16.0	11.9	8.8	7.0	6.2	2.1	10.9	3.1	1.6
	50年以上	267	55.8	43.1	37.5	31.8	31.1	18.0	27.0	21.0	9.7	16.5	14.2	12.7	4.9	13.9	1.1	1.5

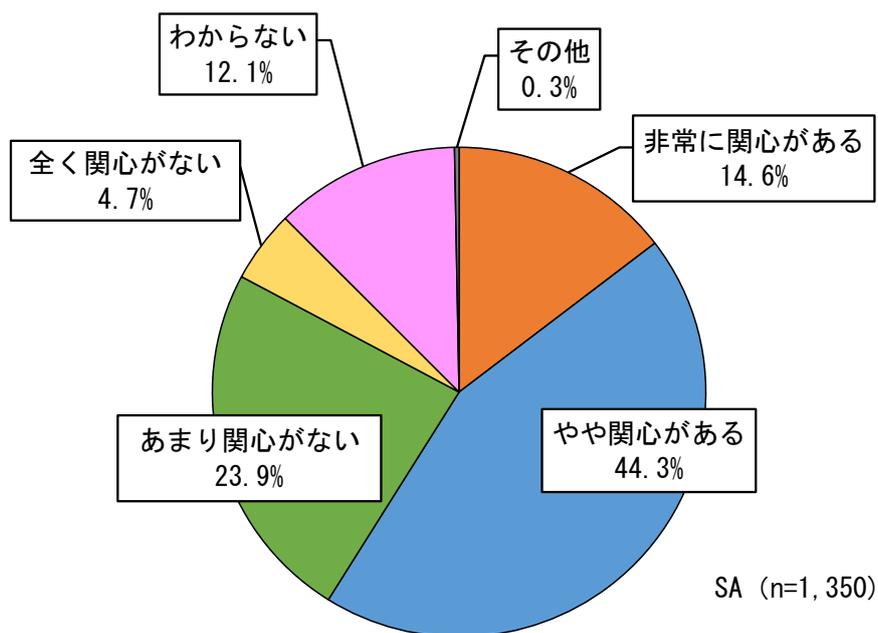
2 SDGs について

問2 SDGs について関心はどのくらいありますか。(〇は1つ)。

[全体]

SDGs の関心度は、「非常に関心がある (14.6%)」と「やや関心がある (44.3%)」を合計した『関心がある』が 58.9%となり、「あまり関心がない (23.9%)」と「全く関心がない (4.7%)」を合計した『関心がない』(28.6%)を 30.3 ポイント上回った。

【図表 3】SDGs の関心度



[属性別]

『関心がある』は、規模別には「大企業（85.8%）」が「中小企業（57.4%）」を28.4ポイント上回っている。

また、業種別には「運輸・倉庫（71.7%）」、「医療・福祉業（69.7%）」、「製造業（64.9%）」の順で多かった。業歴別には、「50年以上（66.3%）」が最も多かった。

【図表 4】SDGs の関心度（規模・業種・業歴別）

（単位：件、%）

	回答数	関心がある			関心がない			わからない	その他	
		非常に 関心がある	やや 関心がある	関心 がない	あまり 関心がない	全く 関心がない				
全体	1,350	58.9	14.6	44.3	28.7	23.9	4.7	12.1	0.3	
規模	大企業	120	85.8	47.5	38.3	11.7	9.2	2.5	0.2	-
	中小企業	1,078	57.4	11.7	45.7	29.8	25.1	4.6	10.0	0.2
	その他	152	48.0	9.2	38.8	34.2	27.0	7.2	1.9	0.1
業種	製造業	131	64.9	29.8	35.1	25.2	22.1	3.1	1.0	-
	建設業	271	49.4	6.6	42.8	32.1	27.3	4.8	3.7	0.1
	卸・小売業	197	57.4	12.7	44.7	32.0	23.9	8.1	1.4	0.2
	運輸・倉庫業	76	71.1	22.4	48.7	19.7	18.4	1.3	0.5	-
	医療・福祉業	152	69.7	12.5	57.2	23.7	19.1	4.6	0.8	-
	サービス業	353	58.9	15.6	43.3	27.8	24.1	3.7	3.5	-
	その他	145	59.3	14.5	44.8	29.7	24.1	5.5	1.2	-
業歴	10年未満	179	60.9	11.2	49.7	27.9	22.3	5.6	10.6	0.6
	10年以上30年未満	467	56.3	12.4	43.9	30.2	26.3	3.9	13.1	0.4
	30年以上50年未満	388	56.2	13.7	42.5	31.2	25.8	5.4	12.6	-
	50年以上	273	66.3	21.2	45.1	23.4	19.0	4.4	10.3	-

[代表者属性別]

代表者の年齢別にみると、『関心がある』は「30歳代未満（77.8%）」が最も高く、次いで「50歳代（67.1%）」、「40歳代（67.0%）」の順となっていて、代表者が若い世代で関心度が高い。なお、代表者の性別では関心度に差異はみられなかった。

【図表 5】SDGs の関心度（代表者性別・年齢別）

（単位：件、%）

		回答数	関心がある	非常に関心がある	やや関心がある	関心がない	あまり関心がない	全く関心がない	わからない	その他
全体		1,163	60.7	15.9	44.8	27.1	23.1	4.0	12.0	0.2
性別	男性	999	60.7	15.8	44.8	27.7	23.6	4.1	11.5	0.1
	女性	162	61.1	16.7	44.4	22.8	19.8	3.1	15.4	0.6
年齢	30歳代未満	54	77.8	20.4	57.4	18.5	16.7	1.9	3.7	-
	40歳代	212	67.0	15.1	51.9	21.7	19.8	1.9	10.8	0.5
	50歳代	346	67.1	20.8	46.2	26.3	20.8	5.5	6.6	-
	60歳代	288	57.3	14.6	42.7	27.4	25.7	1.7	14.9	0.3
	70歳代以上	271	46.9	8.5	38.4	35.1	28.8	6.3	18.1	-

[経営課題別]

経営課題が「人材」であるところは、SDGsに『関心がある』が67.0ポイントで全体より8.2ポイント高くなっている。
 ※経営課題の上位5つと「特にない」について、SDGsの関心度とクロス集計を実施。

【図表6】SDGsの関心度（経営課題別）

（単位：件、%）

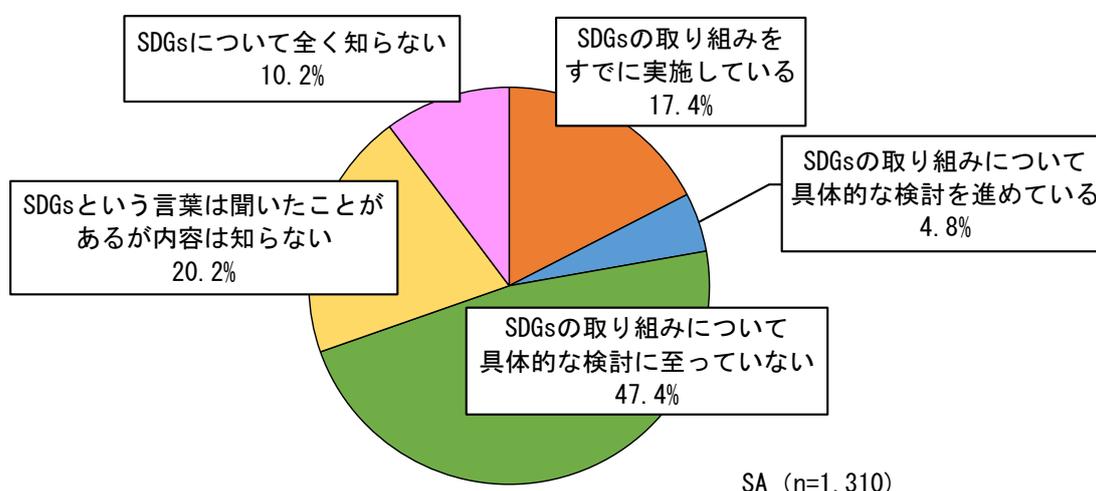
経営課題	回答数	関心度					わからない	その他		
		関心がある	非常に関心がある	やや関心がある	関心がない	あまり関心がない				
全体	1,320	58.8	14.8	44.0	28.7	24.0	4.7	12.2	0.3	
経営課題	人材	737	67.0	18.3	48.7	24.4	21.4	3.0	8.3	0.3
	売上・利益	597	65.0	17.4	47.6	26.6	22.1	4.5	8.4	-
	設備・機械	380	68.9	19.2	49.7	23.4	20.3	3.2	7.6	-
	コスト対策	379	69.4	20.1	49.3	23.5	20.3	3.2	6.9	0.3
	労働生産性	365	72.3	23.0	49.3	22.5	18.4	4.1	5.2	-
	特にない	157	33.8	7.0	26.8	45.9	33.1	12.7	20.4	-

問3 貴社におけるSDGsの認知度、対応状況についてお答えください。

[全体]

SDGsの認知度、対応状況は、「SDGsの取り組みについて具体的な検討に至っていない」が47.4%で最も多く、次いで「SDGsという言葉は聞いたことがあるが内容は知らない(20.2%)」となった。「すでに実施している(17.4%)」と「具体的な検討を進めている(4.8%)」を合計した『SDGsの取り組みに前向き』は22.2%だった。

【図表7】SDGsの認知度、対応状況



[属性別]

『SDGsの取り組みに前向き』は、規模別には「大企業（66.7%）」が「中小企業（18.6%）」を48.1ポイントと大きく上回っている。
 また、業種別には「製造業（41.2%）」と「運輸・倉庫業（39.2%）」が多く、業歴別には、「50年以上（30.7%）」が最も多かった。

【図表8】SDGsの認知度、対応状況（規模・業種・業歴別）

（単位：件、%）

		回答数	SDGsの取り組みに前向き	SDGsの取り組みをすでに実施している	SDGsの取り組みについて具体的な検討を進めている	SDGsの取り組みについて具体的な検討に至っていない	SDGsがあるが内容は知らない	SDGsについて全く知らない
全体		1,310	22.2	17.4	4.8	47.4	20.2	10.2
規模	大企業	117	66.7	58.1	8.5	24.8	6.8	1.7
	中小企業	1,047	18.6	14.1	4.5	50.0	21.7	9.6
	その他	146	12.3	8.2	4.1	46.6	19.9	21.2
業種	製造業	131	41.2	32.1	9.2	37.4	15.3	6.1
	建設業	268	15.3	10.4	4.9	45.5	24.3	14.9
	卸・小売業	184	24.5	21.2	3.3	45.1	20.1	10.3
	運輸・倉庫業	74	39.2	31.1	8.1	48.6	12.2	-
	医療・福祉業	143	14.7	8.4	6.3	66.4	13.3	5.6
	サービス業	345	22.0	18.3	3.8	42.0	25.2	10.7
	その他	143	17.5	14.7	2.8	57.3	15.4	9.8
業歴	10年未満	172	27.3	19.8	7.6	45.3	12.2	15.1
	10年以上30年未満	454	18.1	14.3	3.7	52.4	21.1	8.4
	30年以上50年未満	379	19.0	14.5	4.5	47.2	24.0	9.8
	50年以上	267	30.7	25.1	5.6	41.6	19.1	8.6

[代表者属性別]

『SDGsの取り組みに前向き』について、代表者の年齢別にみると、「30歳代未満（39.2%）」で最も多くなるなど、代表者の年齢が若い層が多かった。

【図表 9】SDGsの認知度、対応状況（代表者性別・年齢別）

（単位：件、%）

		回答数	SDGsの取り組みに前向き	SDGsの取り組みをすでに実施している	SDGsの取り組みについて具体的な検討を進めている	SDGsの取り組みについて具体的な検討に至っていない	SDGsがあるが内容は知らない	SDGsについて全く知らない
全体		1,131	23.8	18.7	5.1	46.5	19.6	10.1
性別	男性	974	24.3	19.3	5.0	46.9	19.0	9.8
	女性	155	20.0	14.2	5.8	43.9	23.9	12.3
年齢	30歳代未満	51	39.2	27.5	11.8	41.2	11.8	7.8
	40歳代	205	27.8	21.5	6.3	48.3	15.6	8.3
	50歳代	336	31.5	24.7	6.8	47.6	15.2	5.7
	60歳代	285	18.6	15.1	3.5	51.9	21.4	8.1
	70歳代以上	262	11.5	9.2	2.3	40.1	29.0	19.5

[SDGs への関心度別]

SDGs の認知度、対応状況と関心度を比較すると、「関心がある」とした層では、「取り組みに前向き」が 35.4%と全体の 22.4%より多かった。特に、関心度が「非常に関心がある」とした層については、「取り組みに前向き」が 72.1%と際立って多かった。

【図表 10】SDGs の認知度、対応状況（SDGs への関心度別）

(単位:件、%)

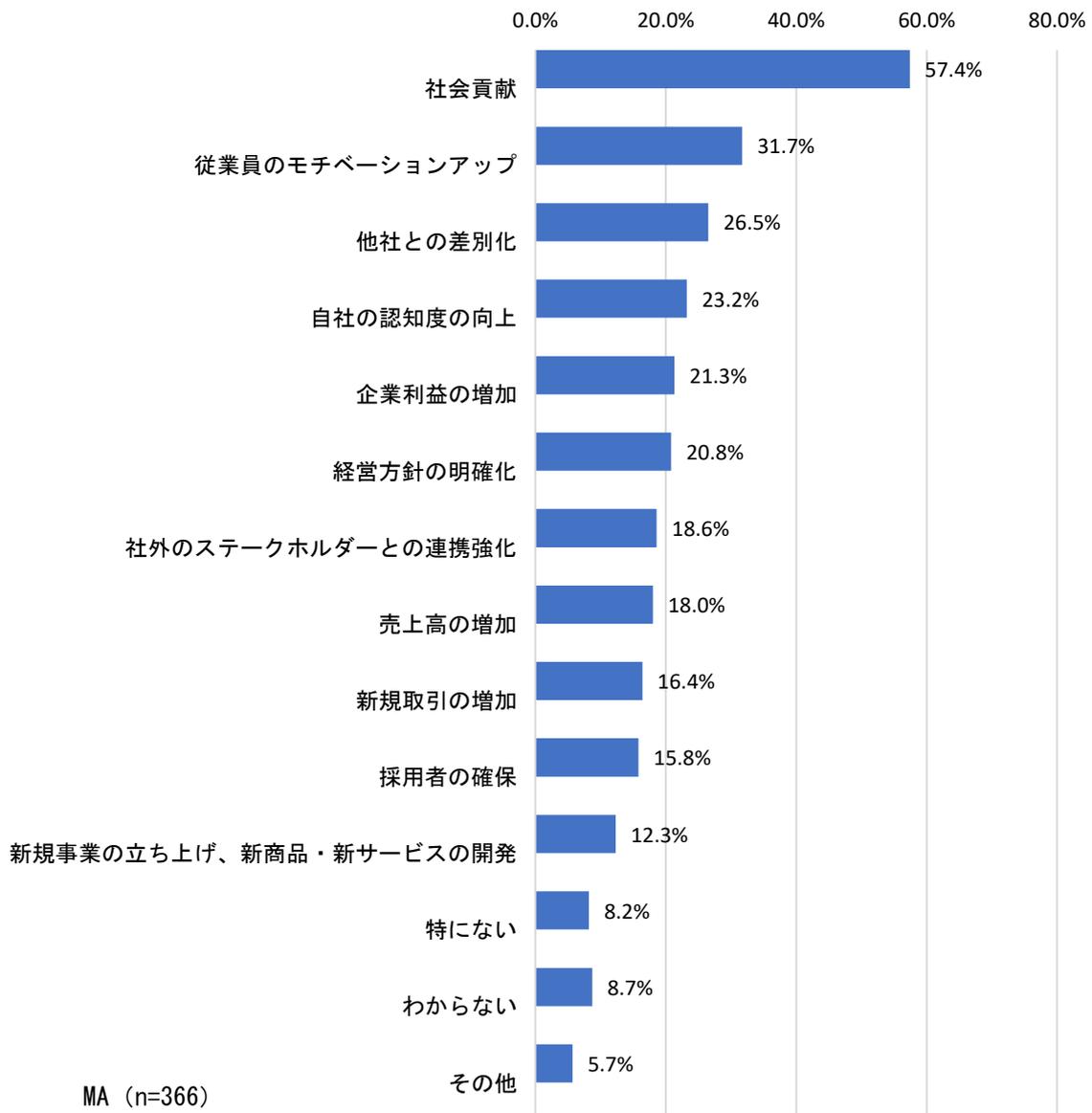
		回答数	取り組みに前向き	取り組みをすでに実施している	具体的な検討を進めている	具体的な検討に至っていない	言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	SDGs について全く知らない
全体		1,299	22.4	17.6	4.8	47.4	19.9	10.2
SDGs への関心度	関心がある	766	35.4	27.5	7.8	52.7	9.7	2.2
	非常に関心がある	190	72.1	60.0	12.1	23.7	2.6	1.6
	やや関心がある	576	23.3	16.8	6.4	62.3	12.0	2.4
	関心がない	374	4.5	3.7	0.8	49.7	31.3	14.4
	あまり関心がない	316	4.7	3.8	0.9	53.5	31.6	10.1
	全く関心がない	58	3.4	3.4	0.0	29.3	29.3	37.9
	わからない	155	0.6	0.6	0.0	15.5	43.9	40.0
	その他	4	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0

問5 SDGsに取り組んだ（あるいは期待している）効果について、あてはまるものをお選びください。（〇はいくつでも）。

[全体]

SDGsに取り組んだ（あるいは期待している）効果は、「社会貢献」が57.4%で最も多く、次いで「従業員のモチベーションアップ（31.7%）」、「他社との差別化（26.5%）」の順となっている。

【図表 11】 SDGsに取り組んだ（あるいは期待している）効果



[属性別]

「社会貢献」は、規模別には「大企業（79.5%）」が「中小企業（51.9%）」を27.6ポイント上回っている。また、「従業員のモチベーションアップ」については、「大企業（50.0%）」と「中小企業（27.7%）」とで22.3ポイントの差異となった。全体の割合としては多くないものの、「社外のステークホルダーとの連携強化」について「大企業（37.2%）」と「中小企業（13.8%）」で23.4ポイントの差がみられた。

「社会貢献」は、業種別には「製造業（66.7%）」、「医療・福祉業（66.7%）」で多く、業歴別には、「50年以上（67.0%）」が最も多かった。

【図表 12】SDGs に取り組んだ（あるいは期待している）効果

(単位:件、%)

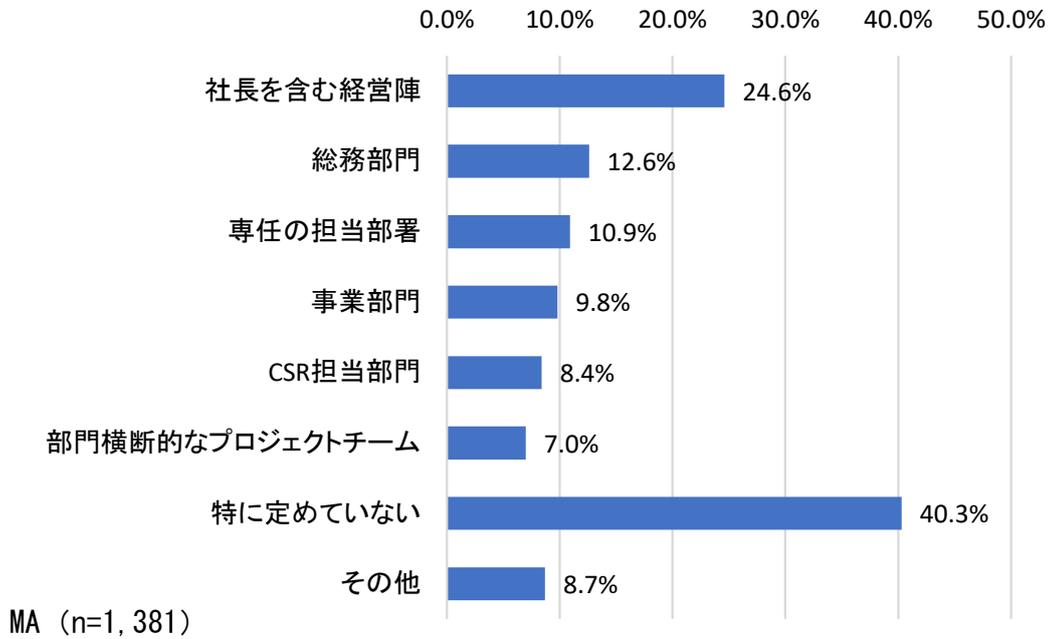
		回答数	社会貢献	従業員のモチベーションアップ	他社との差別化	自社の認知度の向上	企業利益の増加	経営方針の明確化	社外のステークホルダーとの連携強化	売上高の増加	新規取引の増加	採用者の確保	新商品・新サービスの開発	新規事業の立ち上げ、	特になし	わからない	その他
全体		366	57.4	31.7	26.5	23.2	21.3	20.8	18.6	18.0	16.4	15.8	12.3	8.2	8.7	5.7	
規模	大企業	78	79.5	50.0	32.1	37.2	38.5	38.5	37.2	21.8	25.6	25.6	23.1	-	1.3	3.8	
	中小企業	260	51.9	27.7	25.0	20.0	17.7	16.9	13.8	18.1	13.8	14.2	9.2	10.0	9.6	6.2	
	その他	28	46.4	17.9	25.0	14.3	7.1	7.1	10.7	7.1	14.3	3.6	10.7	14.3	21.4	7.1	
業種	製造業	60	66.7	40.0	26.7	28.3	28.3	26.7	41.7	21.7	20.0	15.0	18.3	-	3.3	13.3	
	建設業	57	49.1	29.8	15.8	19.3	21.1	19.3	8.8	15.8	14.0	14.0	12.3	15.8	14.0	3.5	
	卸・小売業	55	63.6	40.0	36.4	25.5	29.1	21.8	14.5	25.5	21.8	18.2	9.1	10.9	7.3	1.8	
	運輸・倉庫業	32	50.0	43.8	25.0	28.1	12.5	37.5	12.5	9.4	6.3	18.8	9.4	-	-	3.1	
	医療・福祉業	27	66.7	40.7	22.2	14.8	11.1	11.1	11.1	-	7.4	18.5	11.1	-	11.1	-	
	サービス業	101	54.5	19.8	28.7	21.8	18.8	18.8	15.8	19.8	18.8	14.9	12.9	11.9	10.9	4.0	
	その他	33	54.5	24.2	27.3	24.2	21.2	9.1	21.2	21.2	15.2	15.2	9.1	6.1	12.1	15.2	
業歴	10年未満	59	61.0	32.2	37.3	16.9	22.0	16.9	15.3	18.6	18.6	8.5	16.9	6.8	11.9	1.7	
	10年以上30年未満	113	48.7	23.0	23.0	13.3	18.6	11.5	15.0	13.3	11.5	8.0	7.1	9.7	12.4	10.6	
	30年以上50年未満	91	56.0	33.0	29.7	26.4	22.0	25.3	18.7	17.6	17.6	22.0	15.4	8.8	6.6	3.3	
	50年以上	91	67.0	40.7	19.8	35.2	20.9	33.0	26.4	20.9	18.7	24.2	12.1	6.6	5.5	3.3	

問6 SDGsの担当部署（セクション）をお答えください。（〇はいくつでも）。

[全体]

SDGsの担当部署（セクション）は、「特に定めていない」が33.0%で最も多く、次いで「社長を含む経営陣（20.1%）」、「総務部門（10.3%）」の順となっている。

【図表13】SDGsの担当部署（セクション）



[属性別]

「特に定めていない」は、規模別には「大企業（12.0%）」と「中小企業（46.6%）」で34.6ポイントの差異がみられた。また、「専任の担当部署」は、「大企業（30.7%）」が「中小企業（5.1%）」を25.6ポイント上回った。

また、「特に定めていない」は、業種別に「医療・福祉業（66.7%）」で最も多く、業歴別には、「10年以上30年未満（48.2%）」が最も多かった。

【図表 14】SDGs の担当部署（規模・業種・業歴別）

(単位:件、%)

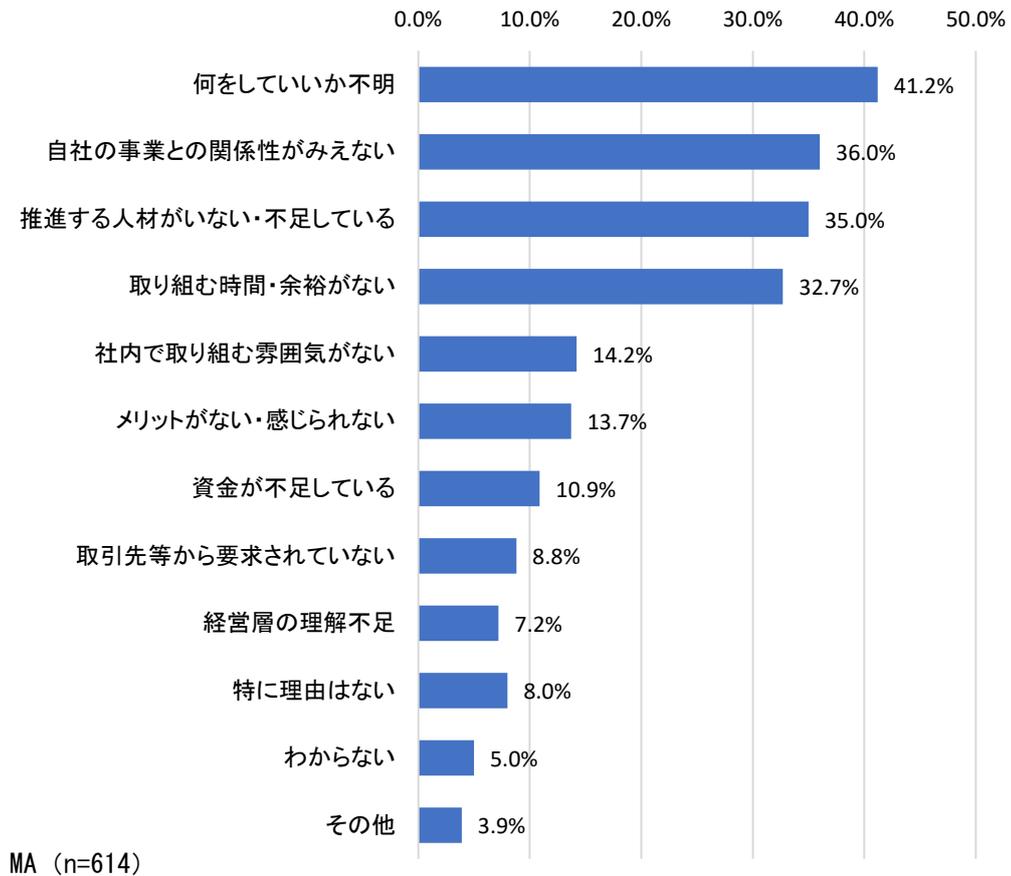
		回答数	社長を含む経営陣	総務部門	専任の担当部署	事業部門	CSR担当部門	プロジェクトチーム 部門横断的な	特に定めていない	その他
全体		357	24.6	12.6	10.9	9.8	8.4	7.0	40.3	8.7
規模	大企業	75	24.0	16.0	30.7	10.7	25.3	14.7	12.0	13.3
	中小企業	253	26.9	12.6	5.1	9.1	4.0	4.7	46.6	6.7
	その他	29	6.9	3.4	10.3	13.8	3.4	6.9	58.6	13.8
業種	製造業	58	20.7	15.5	15.5	15.5	19.0	15.5	25.9	10.3
	建設業	59	30.5	20.3	6.8	3.4	6.8	5.1	42.4	8.5
	卸・小売業	55	23.6	16.4	5.5	10.9	10.9	1.8	47.3	5.5
	運輸・倉庫業	31	25.8	12.9	29.0	16.1	12.9	3.2	16.1	9.7
	医療・福祉業	27	14.8	-	3.7	3.7	-	3.7	66.7	7.4
	サービス業	96	25.0	8.3	11.5	8.3	3.1	6.3	41.7	10.4
	その他	30	30.0	10.0	6.7	13.3	6.7	13.3	46.7	6.7
業歴	10年未満	58	19.0	8.6	10.3	13.8	5.2	1.7	46.6	12.1
	10年以上30年未満	114	24.6	13.2	7.0	5.3	6.1	5.3	48.2	8.8
	30年以上50年未満	88	28.4	11.4	6.8	13.6	9.1	9.1	34.1	10.2
	50年以上	88	26.1	14.8	19.3	9.1	12.5	11.4	35.2	4.5

問7 SDGsに取り組んでいない理由についてあてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)。

[全体]

SDGsに取り組んでいない理由は、「何をしたいか不明」が40.7%で最も多く、次いで「自社の事業との関係性がみえない(35.6%)」、「推進する人材がない・不足している(34.6%)」の順となっている。

【図表 15】 SDGsに取り組んでいない理由



[属性別]

「何をしたいか不明」は、規模別には「大企業（48.3%）」と「中小企業（39.8%）」で8.5ポイントの差異となったほか、「推進する人材がいない・不足している」は、「大企業（48.3%）」が「中小企業（34.6%）」を13.7ポイント上回った。

「何をしたいか不明」について、業種別には「医療・福祉業（55.8%）」が最も多く、業歴別には、「10年未満（48.7%）」で最も多かった。

【図表 16】SDGsに取り組んでいない理由（規模・業種・業歴別）

(単位:件、%)

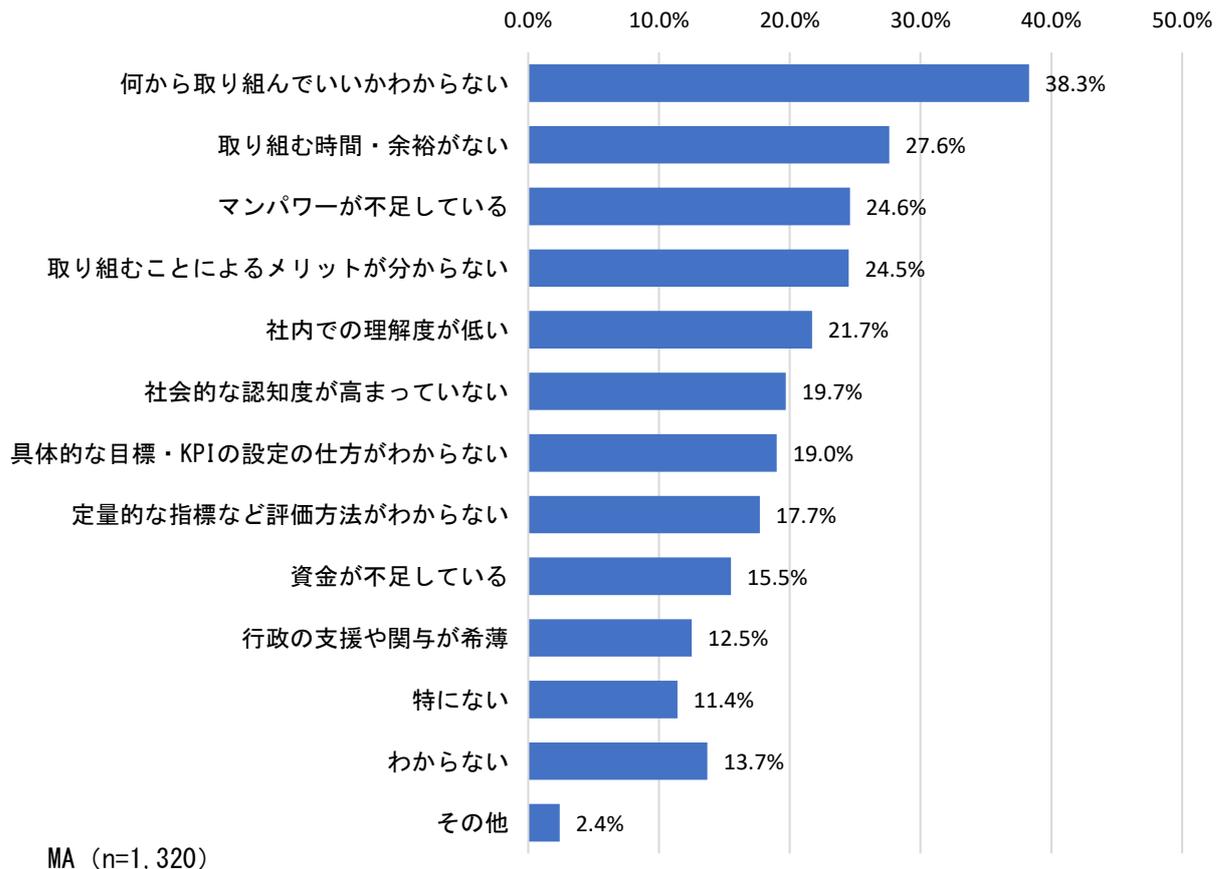
		回答数	何をしたいか不明	自社の事業との関係性がみえない	推進する人材がいない・不足している	取り組む時間・余裕がない	社内を取り組む雰囲気がない	メリットがない・感じられない	資金が不足している	取引先等から要求されていない	経営層の理解不足	わからない	特に理由はない	その他
全体		614	41.2	36.0	35.0	32.7	14.2	13.7	10.9	8.8	7.2	5.0	8.0	3.9
規模	大企業	29	48.3	34.5	48.3	31.0	13.8	6.9	13.8	10.3	10.3	6.9	-	6.9
	中小企業	520	39.8	36.3	34.6	33.8	14.8	13.3	11.3	9.6	7.1	4.4	8.1	3.1
	その他	65	49.2	33.8	32.3	24.6	9.2	20.0	6.2	1.5	6.2	9.2	10.8	9.2
業種	製造業	47	29.8	29.8	31.9	44.7	19.1	12.8	10.6	21.3	4.3	12.8	12.8	2.1
	建設業	121	37.2	37.2	41.3	33.1	15.7	14.0	12.4	12.4	7.4	6.6	7.4	2.5
	卸・小売業	82	40.2	26.8	40.2	31.7	15.9	12.2	12.2	7.3	11.0	6.1	4.9	3.7
	運輸・倉庫業	36	36.1	33.3	36.1	41.7	27.8	13.9	5.6	16.7	11.1	2.8	2.8	2.8
	医療・福祉業	95	55.8	38.9	45.3	40.0	15.8	13.7	9.5	1.1	6.3	1.1	4.2	3.2
	サービス業	144	42.4	36.8	26.4	23.6	8.3	13.2	15.3	5.6	6.3	5.6	10.4	5.6
	その他	80	40.0	43.8	27.5	32.5	10.0	13.8	5.0	10.0	6.3	2.5	10.0	3.8
業歴	10年未満	78	48.7	30.8	42.3	34.6	11.5	17.9	9.0	12.8	7.7	7.7	10.3	2.6
	10年以上30年未満	233	43.8	37.3	36.1	31.3	12.4	11.6	11.6	6.0	6.9	5.6	7.7	3.4
	30年以上50年未満	179	35.8	39.7	32.4	34.1	17.9	11.7	14.5	8.4	7.8	3.9	6.7	2.8
	50年以上	111	41.4	33.3	35.1	33.3	13.5	17.1	6.3	13.5	6.3	4.5	8.1	5.4

問8 SDGsに取り組む際の課題についてあてはまるものをお選びください。（〇はいくつでも）。

[全体]

SDGsに取り組む際の課題は、「何から取り組んでいいかわからない」が38.3%で最も多く、「取り組む時間・余裕がない（27.6%）」、「マンパワーが不足している（24.6%）」の順となっている。

【図表 17】 SDGsに取り組む際の課題



[属性別]

「何から取り組んでいいかわからない」は、規模別には「中小企業 (40.1%)」が「大企業 (23.5%)」を 16.6 ポイント上回った一方、「マンパワーが不足している」は、「大企業 (39.1%)」が「中小企業 (25.0%)」を 14.1 ポイント上回った。
 また、「何から取り組んでいいかわからない」について、業種別には「医療・福祉業 (52.0%)」で最も多くなっている。

【図表 18】SDGs に取り組む際の課題（規模・業種・業歴別）

(単位:件、%)

		回答数	何から取り組んでいいかわからない	取り組む時間・余裕がない	マンパワーが不足している	取り組むことによるメリットが分からない	社内での理解度が低い	社会的な認知度が高まっていない	具体的な目標・KPIの設定の仕方がわからない	定量的な指標など評価方法がわからない	資金が不足している	行政の支援や関与が希薄	特にない	わからない	その他
規模	全体	1,320	38.3	27.6	24.6	24.5	21.7	19.7	19.0	17.7	15.5	12.5	11.4	13.7	2.4
	大企業	115	23.5	30.4	39.1	14.8	31.3	20.0	22.6	29.6	10.4	9.6	13.9	4.3	4.3
	中小企業	1,063	40.1	28.4	25.0	25.6	21.4	19.2	18.8	16.9	16.7	13.2	10.5	13.6	2.3
	その他	142	36.6	19.0	9.9	23.9	16.9	23.2	17.6	13.4	10.6	9.9	15.5	21.8	2.1
業種	製造業	126	27.8	33.3	34.1	23.0	26.2	15.9	19.8	23.0	15.1	11.1	15.1	14.3	7.1
	建設業	265	39.2	29.4	22.3	24.9	32.1	21.5	17.7	18.1	14.3	12.8	10.6	16.6	2.3
	卸・小売業	195	40.0	26.7	24.1	23.1	23.1	24.1	20.0	16.9	14.9	10.8	9.2	15.9	0.5
	運輸・倉庫業	72	36.1	33.3	31.9	23.6	31.9	22.2	15.3	12.5	12.5	13.9	12.5	5.6	-
	医療・福祉業	150	52.0	37.3	32.7	23.3	22.7	19.3	30.7	20.0	18.0	16.7	2.7	8.0	3.3
	サービス業	349	37.2	21.5	19.5	26.6	12.3	17.5	16.3	17.2	17.8	11.5	11.7	15.2	1.4
	その他	142	33.8	26.1	24.6	23.2	15.5	17.6	16.2	15.5	12.7	13.4	16.2	11.3	4.2
業歴	10年未満	174	39.7	24.1	25.3	23.6	20.1	20.7	19.5	19.0	18.4	16.1	9.8	15.5	1.1
	10年以上30年未満	456	40.4	28.3	25.2	25.0	21.7	20.0	19.3	18.0	15.8	13.8	9.6	11.8	2.9
	30年以上50年未満	386	37.0	31.3	23.1	25.1	22.8	20.2	18.7	15.0	16.1	12.7	12.4	15.5	2.3
	50年以上	265	37.4	25.3	27.9	23.8	23.0	16.2	20.4	20.8	12.1	8.7	11.7	12.8	2.6

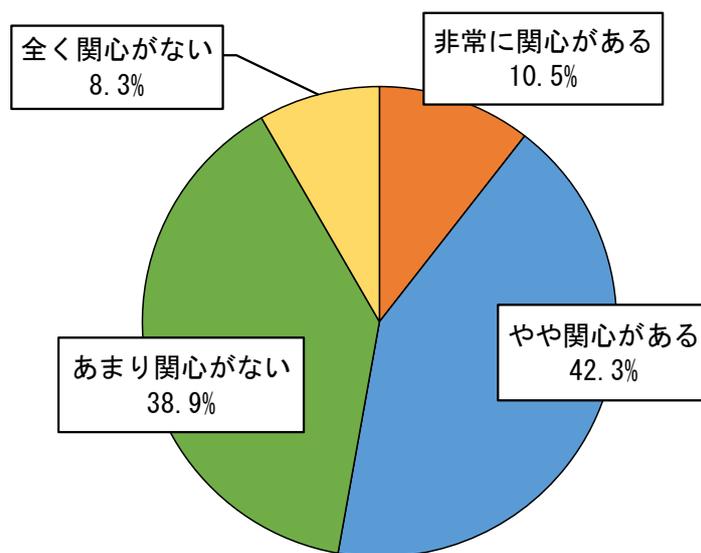
3 「市原市 SDGs 宣言制度」について

問9 「市原市 SDGs 宣言制度」への関心についてお答えください。(○は1つ)。

[全体]

「市原市 SDGs 宣言制度」への関心は、「非常に関心がある (10.5%)」と「やや関心がある (42.3%)」を合計した『関心がある』は52.8%となり、「あまり関心がない (38.9%)」、「全く関心がない (8.3%)」を合計した『関心がない』(47.2%)を5.6ポイント上回った。

【図表 19】「市原市 SDGs 宣言制度」への関心



[属性別]

『関心がある』は、規模別には「大企業（82.6%）」が「中小企業（50.4%）」を32.2ポイント上回っている。

また、業種別には「運輸・倉庫（63.5%）」、「医療・福祉業（65.8%）」、「製造業（53.5%）」の順で多く、問2の「SDGs への関心度」が高い業種で多かった。業歴別には、「50年以上（58.0%）」が最も多かった。

【図表20】「市原市 SDGs 宣言制度」への関心（規模・業種・業歴別）

（単位：件、%）

		回答数	関心がある	非常に 関心がある	やや 関心がある	関心がない	あまり 関心がない	全く 関心がない
全体		1,325	52.8	10.5	42.3	47.2	38.9	8.3
規模	大企業	115	82.6	22.6	60.0	17.4	14.8	2.6
	中小企業	1,069	50.4	9.6	40.8	49.6	41.3	8.3
	その他	141	46.8	7.1	39.7	53.2	40.4	12.8
業種	製造業	129	53.5	16.3	37.2	46.5	37.2	9.3
	建設業	266	47.0	7.5	39.5	53.0	43.2	9.8
	卸・小売業	197	49.2	7.6	41.6	50.8	43.7	7.1
	運輸・倉庫業	74	63.5	18.9	44.6	36.5	32.4	4.1
	医療・福祉業	149	65.8	8.7	57.0	34.2	28.2	6.0
	サービス業	348	53.2	10.6	42.5	46.8	37.9	8.9
	その他	141	51.8	12.8	39.0	48.2	41.1	7.1
業歴	10年未満	180	56.1	7.8	48.3	43.9	38.3	5.6
	10年以上30年未満	452	53.8	8.8	44.9	46.2	39.6	6.6
	30年以上50年未満	391	47.6	10.0	37.6	52.4	41.7	10.7
	50年以上	264	58.0	15.9	42.0	42.0	33.3	8.7

[代表者属性別]

『関心がある』は、代表者の年齢別に「30歳代未満（76.9%）」が最も高く、次いで「40歳代（62.7%）」、「50歳代（61.0%）」の順となっている。一方で、「70歳代以上」では39.9%となるなど、代表者の年齢が若いほど関心度が高い傾向がみられた。なお、代表者の性別では差異はみられなかった。

【図表 21】「市原市 SDGs 宣言制度」への関心（代表者性別・年齢別）

（単位：件、%）

		回答数	関心がある	非常に 関心がある	やや 関心がある	関心がない	あまり 関心がない	全く 関心がない
全体		1,144	54.5	11.5	43.1	45.5	38.7	6.7
性別	男性	986	54.8	11.2	43.6	45.2	38.3	6.9
	女性	156	53.8	13.5	40.4	46.2	40.4	5.8
年齢	30歳代未満	52	76.9	9.6	67.3	23.1	19.2	3.8
	40歳代	212	62.7	14.6	48.1	37.3	33.0	4.2
	50歳代	341	61.0	14.4	46.6	39.0	32.6	6.5
	60歳代	277	50.5	8.7	41.9	49.5	43.7	5.8
	70歳代以上	271	39.9	7.7	32.1	60.1	49.4	10.7

[経営課題別]

経営課題に「人材」をあげている企業は、市原市 SDGs 宣言制度について「関心がある」が 61.8%となり、「全体 (52.7%)」を 9.1 ポイント上回った。一方、「特にない」とした企業は 22.9%と関心度は低かった。

【図表 22】「市原市 SDGs 宣言制度」への関心 (代表者性別・年齢別)

(単位:件、%)

		回答数	関心がある	非常に 関心がある	やや 関心がある	関心がない	あまり 関心がない	全く 関心がない
全体		1,293	52.7	10.7	42.1	47.3	39.2	8.0
経営 課題	人材	720	61.8	14.0	47.8	38.2	32.2	6.0
	売上・利益	584	59.4	13.5	45.9	40.6	34.8	5.8
	設備・機械	370	59.5	13.5	45.9	40.5	35.7	4.9
	コスト対策	369	62.9	13.3	49.6	37.1	32.5	4.6
	労働生産性	355	69.0	14.6	54.4	31.0	25.6	5.4
	特にない	157	22.9	2.5	20.4	77.1	58.0	19.1

[SDGs への関心度別]

SDGs の関心度と、市原市 SDGs 宣言制度への関心度を比較すると、SDGs に『関心がある』とした層は、市原市 SDGs 宣言制度の関心度も 79.7%と高かった。

【図表 23】「市原市 SDGs 宣言制度」への関心 (SDGs への関心度別)

(単位:件、%)

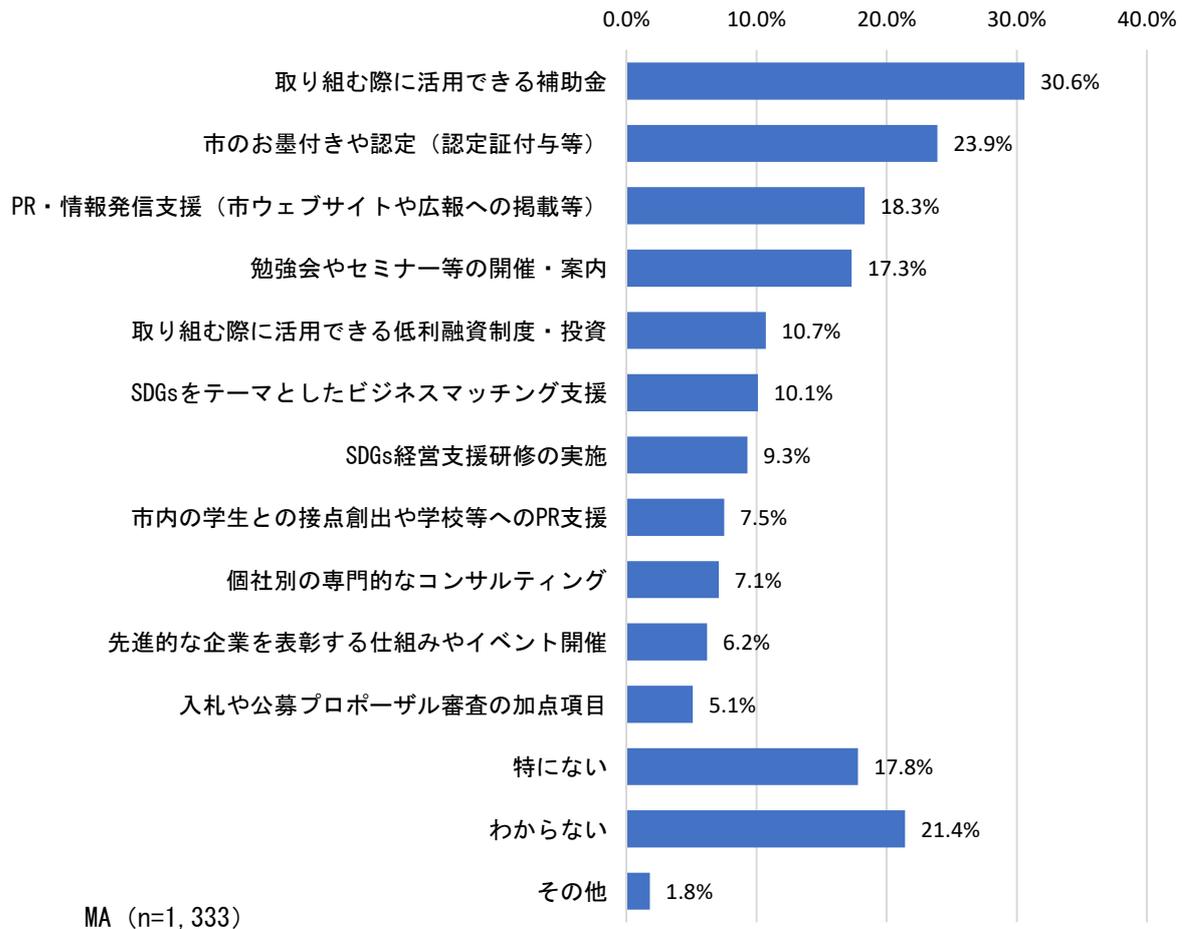
		回答数	関心がある	非常に 関心がある	やや 関心がある	関心がない	あまり 関心がない	全く 関心がない
全体		1,311	52.9	10.6	42.3	47.1	38.9	8.2
S D G s へ の 関 心 度	関心がある	779	79.7	17.2	62.5	20.3	19.3	1.0
	非常に関心がある	192	94.8	58.9	35.9	5.2	4.2	1.0
	やや関心がある	587	74.8	3.6	71.2	25.2	24.2	1.0
	関心がない	376	10.4	0.8	9.57	89.6	71	18.6
	あまり関心がない	314	11.1	1.0	10.2	88.9	81.2	7.6
	全く関心がない	62	6.5	-	6.5	93.5	19.4	74.2
	わからない	153	20.3	-	20.3	79.7	60.1	19.6
	その他	3	66.7	66.7	-	33.3	33.3	-

問 10 「市原市 SDGs 宣言制度」のメリットとして、期待する支援策について、あてはまるものをお選びください。（〇はいくつでも）。

[全体]

「市原市 SDGs 宣言制度」の期待する支援策は、「取り組む際に活用できる補助金」が 30.6%で最も多く、次いで「市のお墨付きや認定（認定証付与等）（23.9%）」、「PR・情報発信支援（市ウェブサイトや広報への掲載等）（18.3%）」の順となっている。また、「特にない（17.8%）」や「わからない（21.4%）」とする回答も多かった。

【図表 24】「市原市 SDGs 宣言制度」の期待する施策



[規模別]

「市のお墨付きや認定」は、業種別に「大企業 (44.0%)」が「中小企業 (23.3%)」を 20.7 ポイント上回っている。また、「PR・情報発信支援 (市ウェブサイトや広報への掲載等)」においても、「大企業 (32.8%)」、「中小企業 (16.9%)」で 15.9 ポイントの差異がみられた。

業種別では、「医療・福祉業 (37.1%)」では「取り組む際に活用できる補助金」が、「運輸・倉庫業 (35.5%)」では、「市のお墨付きや認定」が最も多くなっている。

【図表 25】「市原市 SDGs 宣言制度」の期待する施策

(単位:件、%)

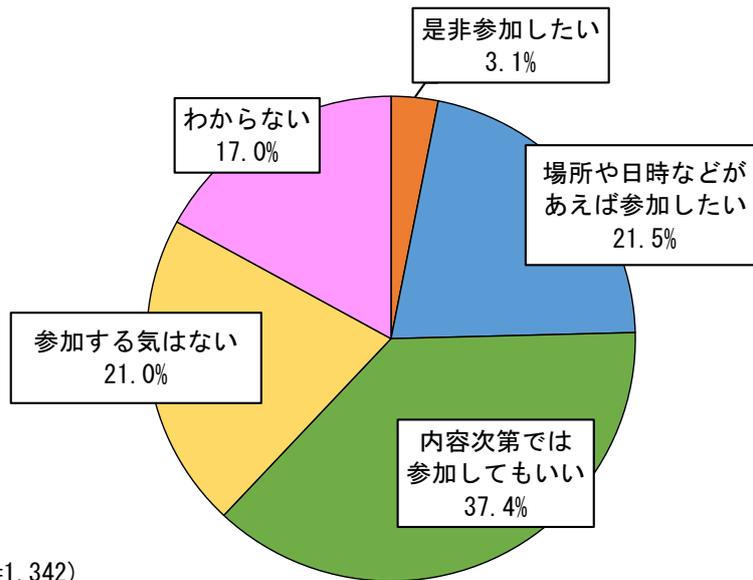
	回答数	取り組む際に活用できる補助金	市のお墨付きや認定 (認定証付与等)	PR・情報発信支援 (市ウェブサイトや広報への掲載等)	勉強会やセミナー等の開催・案内	取り組む際に活用できる 低利融資制度・投資	SDGsをテーマとした ビジネスマッチング支援	SDGs 経営支援研修の実施	市内の学生との接点創出や 学校等へのPR支援	個社別の専門的なコンサルティング	先進的な企業を表彰する 仕組みやイベント開催	入札や公募プロポーザル審査の 加点項目	特になし	わからない	その他	
全体	1,333	30.6	23.9	18.3	17.3	10.7	10.1	9.3	7.5	7.1	6.2	5.1	17.8	21.4	1.8	
規模	大企業	116	32.8	44.0	32.8	17.2	8.6	16.4	7.8	13.8	5.2	16.4	10.3	10.3	8.6	4.3
	中小企業	1,075	30.8	23.3	16.9	16.9	11.4	9.7	8.9	7.0	7.2	5.7	4.8	18.3	21.6	1.7
	その他	142	27.5	11.3	16.9	19.7	6.3	7.7	13.4	6.3	8.5	2.1	2.8	19.7	30.3	0.7
業種	製造業	128	32.8	29.7	19.5	19.5	7.8	12.5	3.9	8.6	6.3	12.5	7.0	12.5	18.8	4.7
	建設業	268	28.0	26.5	12.7	17.2	16.0	7.5	11.2	6.0	6.0	4.5	9.3	19.4	24.6	1.1
	卸・小売業	197	32.0	23.4	19.3	13.7	8.6	12.2	7.1	5.1	7.1	6.6	2.0	17.8	22.3	2.0
	運輸・倉庫業	76	32.9	35.5	18.4	19.7	9.2	10.5	18.4	3.9	2.6	3.9	10.5	17.1	9.2	-
	医療・福祉業	151	37.1	20.5	21.2	24.5	9.9	10.6	8.6	12.6	9.9	6.0	1.3	7.9	19.9	2.0
	サービス業	348	30.2	20.1	20.4	15.8	12.6	10.6	7.2	8.9	8.6	6.0	3.4	19.8	21.3	2.0
	その他	143	26.6	23.8	18.9	16.8	2.8	7.7	14.0	7.0	6.3	6.3	5.6	22.4	23.1	0.7
業歴	10年未満	179	36.3	24.0	17.9	22.3	12.8	12.3	11.7	9.5	11.2	3.9	5.6	12.8	20.7	2.8
	10年以上30年未満	458	30.6	22.7	18.3	17.5	12.4	8.7	8.7	6.1	7.9	5.2	4.1	17.0	21.4	1.5
	30年以上50年未満	389	29.6	23.1	15.7	15.7	8.5	9.0	7.2	7.7	4.6	6.7	5.7	21.6	22.1	1.8
	50年以上	267	29.6	27.3	22.1	16.1	9.0	11.6	12.0	8.2	6.7	8.2	5.6	16.1	20.6	1.5

問 11 SDGs について学ぶ機会（セミナー、研修等）や SDGs に関する市内の先進的企業の紹介などのイベントが開催された場合、貴社は参加したいと思いますか。

[全体]

イベントの参加意欲は、「内容次第では参加してもいい」が 37.4%で最も多く、次いで「場所や日時などがあえば参加したい（21.5%）」となっている。「是非参加したい（3.1%）」と合計した『参加に前向き』は 62.0%となった。

【図表 26】 イベントへの参加意欲



[属性別]

『参加に前向き』は、規模別には「大企業（82.9%）」が「中小企業（60.7%）」を22.2ポイント上回っている。

また、業種別に、「医療・福祉業（78.8%）」、「運輸・倉庫（76.3%）」の順で多く、業歴別に、「10年未満（68.3%）」が最も多かった。

【図表 27】 SDGs の関心度

(単位:件、%)

		回答数	参加に前向き	是非参加したい	場所や日時などがあえば参加したい	内容次第では参加してもいい	参加する気はない	わからない
全体		1,342	62.0	3.1	21.5	37.4	21.0	17.0
規模	大企業	117	82.9	9.4	29.1	44.4	4.3	12.8
	中小企業	1,079	60.7	2.5	21.5	36.7	22.2	17.1
	その他	146	54.8	2.7	15.1	37.0	26.0	19.2
業種	製造業	130	65.4	4.6	20.0	40.8	16.9	17.7
	建設業	271	59.8	1.1	22.1	36.5	20.3	19.9
	卸・小売業	198	52.5	1.5	16.2	34.8	27.8	19.7
	運輸・倉庫業	76	76.3	6.6	28.9	40.8	15.8	7.9
	医療・福祉業	151	78.8	4.6	27.8	46.4	7.9	13.2
	サービス業	351	60.1	4.0	21.9	34.2	23.1	16.8
	その他	143	61.5	2.8	18.9	39.9	23.8	14.7
業歴	10年未満	180	68.3	2.2	26.1	40.0	18.3	13.3
	10年以上30年未満	464	62.5	2.2	22.4	37.9	20.3	17.2
	30年以上50年未満	389	56.8	2.6	18.8	35.5	22.6	20.6
	50年以上	269	67.3	5.6	21.9	39.8	21.2	11.5

問 12 自由意見

その他、市に対する意見等を求めたところ、122 事業者から回答が寄せられた。ある程度ジャンルで分類したうえで、意見の件数等について以下に整理した。また、具体的な内容については主なものを掲載しているが、主旨を尊重しながら表現をまとめるとともに誤字を修正している。

【図表 30】意見・要望（まとめ）

（単位：件）

意見・要望	件数
① SDGsに関して市に期待する施策等	56
SDGs推進に協力的な意見	16
具体的な支援、補助金、助成金、税制優遇	9
PR、情報発信	8
勉強する機会や情報提供	6
再生可能な資源の活用	4
学校での教育	3
農地里山活用	2
推進内容の明確化	3
他（抽象的な意見等含む）	23
② SDGs推進への企業側のモチベーション	47
SDGsの取組を知りたい・勉強していきたい	14
SDGs推進そのものに反対	8
SDGsの取組そのものが難しい	7
SDGsの取組に格差がある（地域差、企業規模差）	6
SDGs（内容）を知らない・よくわからない	4
市の活動の不透明さ	3
他	5
③ SDGs宣言制度について	4

① SDGs に関して市に期待する施策等

SDGs推進に協力的な意見

千葉県『SDGsパートナー』にも登録しているので、県と連携していければ取り組みも大きなものになるのではないかと思います。
環境面についてはペーパーレス化、電気自動車の導入程度の話になってしまうか。市原市に支店を置かせてもらっている以上、市の方向性に沿うように動いていきたいと思ひます。
市政としてSDGsに取り組み、SDGs未来都市に認定されたことは素晴らしい事だと思ひます。SDGsにかんしては項目が多岐にわたりすぎており難しいところもありますが、応援していきたいと思ひます。
介護スタッフ育成の必要性は現状及び近々の課題であることは十分承知されていると思ひます。その助勢が必要であれば参画したい。
他市の事業所でSDGsパートナーになっている店舗もあるので、市原市の店舗でも進めていきたいです。
個人的に自然環境への配慮や地元食材を買入とか出来る事はやっています。とても良い取組だと思ひています。

PR、情報発信

SDGsへの理解を深めるため、事業者用説明会やアドバイスや相談ができる場所があれば良いと思う。また市や事業者が取り組んでいるSDGs活動を公報等に載せてはどうか。
SDGsについての総合的なパンフレット等いただければ。また、市原市としてどのような取り組みを行っているかのリーフレットなどあればぜひいただきたいところです。
SDGsに取り組みややすい環境を常に意識するために、具体例をたくさん公表してくれるのを期待しています。
取組むべき範囲が多岐に亘りわかりにくいのも事実だと思う。具体的な事例を発信することで普及は広がると思う。
町会等を通して一般市民でも可能な具体的活動の推進・PR。この活動に取り組んでる市内の企業・団体のリスト作成しPR
SDGsを通して製造業の魅力を発信できれば良いと思います。
弊社でご協力出来るとすれば産業と技術革新の基盤になると思いますが、市原市は人口も多く海に面しており（京葉工業地帯）内陸も広いので海洋資源や食料問題、農業の促進についてアピールするのがよろしいかと思えます。

具体的な支援、補助金、助成金、税制優遇

福祉関係の支援が他市、他県より意識が低いと思う。助成金や他支援など他の市や県のようにいろいろ考えて出してもらいたいです。
具体的な取組みを検討・推進するにあたっては、障害となる規制・手続きの緩和に対する配慮や補助金等の支援をお願いしたい。
一般の市民にもわかりやすいような説明をしてほしい。取組む企業のPRや市としての支援（具体的な）を明確にする。
活動に関する補助金の創出や諸課題の解決に向けたサポートをお願いしたい。
太陽光発電についても、整備する資金が無い。補助金も申請する方法が不明。SDGs自体、公的目的がある理由から、公的資金の援助が最優先課題だ。
京葉コンビナートで連携すべき取組がある際は、ご支援をお願いしたい。

勉強する機会や情報提供

社会に良い活動が裏付けを持って認知度を拡げる必要があると思う。分析評価（専門知識か大学院などの協力で）が重要だと思う。（本末転倒しない活動）
市としての活動環境の構築。（事例紹介やセミナーの定期開催等）
SDGsへの理解を深めるため、事業者用説明会やアドバイスや相談ができる場所があれば良いと思う。また市や事業者が取り組んでいるSDGs活動を公報等に載せてはどうか。
オンラインセミナーの開催希望。業種別でも良いかも（全国的に）
SDGsの17ゴールと169のターゲットを具体的で解りやすいパンフレットを市として出してほしい

再生可能な資源の活用

プラスチックゴミの資源回収
現在各家庭に於いて、資源ごみ、可燃ごみ、不燃ごみの分別を行っているが加えて、大手スーパーが行っている食品トレーの回収強化をするべきでないか
市原市で出たゴミ（伐採木等）をきちんと仕分けしてウッドチップを作る計画なので、里山の整備等使える物は積極的に使ってほしい。
再利用できる物品は出来る限り再利用する（衣類、空き缶、ペットボトル、食品、紙類）、エネルギーのムダ使いをやめる（電気、ガス等）

他（抽象的な意見等含む）

取り組みや方向性等について、市の担当者とmailでの意見交換が可能になるように希望します。
SDGs推進によって希望の持てる自治体になって貰いたいです。
もし本当にSDGsにのっとった都市になろうとするならば、具体的なアクションと実行力、そして実現しようとする都市像の周知徹底と賛同を得ること、さらにはSDGs的価値観を持たない世代に対して新しい価値観への移行を促せないと意味がないと思います。
市原市SDGs未来計画を拝見致しました。基本目標1から3に掲げる計画を着実に実施し、自然と産業が共生し、人々の集う街づくりが進めばと思います。
臨海部の工業地帯、南総地区の農業地帯とSDGsについて課題や取組が異なる地域を有する市原市は、全国のSDGsのモデルとなりうる。面白い政策が打ち出せると思う。
行政と臨海部企業の連携により、地域ならではの特色を活かして価値をともに創り出す「地域協創」と街づくりの発展に繋がることが理想であると思われま。
持続可能な開発に関しては経済活動のバランスと本当の意味での環境保全が来ているかどうか見極めるのに年月がかかる。取り組み方を間違えずに進めて下さい。
カーボンニュートラルの循環型経済への期待。森林の再生。市内の人口増加。経済・社会・循環の三側面の相乗効果に期待します。
※『ご当地版SDGs学習ゲーム「市原版Get The Point」プロジェクト』を大いに期待して、心より応援しております。高澤良英企画部長をはじめ総合計画推進課の皆様！頑張ってください！
市内で商いをしている企業は様々で、無理のない全員参加方を売りに参加しやすく、出来るところからを心掛けて運営して欲しい。
観光分野における推進事業があれば弊社も関わりやすい
SDGsの取り組みは個々の会社、個人によって取り組み方が違うと思います。それを推進する市としては大きな視点で環境問題、貧困問題などをサポートする体制を整えてほしいと思います。
NHK、民放が初コラボで温暖化PRのための対策をこのあいだ見ました。各自治体が地方からの取り組みとして有識者会などを計画して市原市としてできる事を検討してもらいたい。
全ての施策が総花的。これだというものを掲げ強力に推進して欲しい。
SDGsを環境より、企業の営利活動における高効率化にうまく結び付けられれば良いと思います。また、環境意識への高まりが過不足なく結果へ直結するには、過程の視覚化が必要だと思います。
地元の活性化につながる取組みの検討（少子化・福祉等）
SDGs推進企業の事例紹介と具体的メリットの提示が必要になる。人的、資金的なコスト例も提示。市原市と組んでやる場合のやり方提示。市の役割、企業の役割提示。
「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に選定されるなど、積極的に活動されていると感じております。

② SDGs 推進への企業側のモチベーション

SDGs 推進そのものに反対

費用がかかることで増税（宣伝、セミナー、補助金など）、他の分野へのしわ寄せが心配（公務員の給与は妥当か、再考を）
個人での受け止め方に関してになります… 推進することで地球規模での暮らしが良くなる、または保たれることは理解していますが、それが目の前の生活に直結することとは捉えにくく、また皆今日の暮らしで精一杯なので、そこまであたまがまわらないのではないかと感じます。
それよりも先にやるべきことをしっかりやって欲しい。市原市の現状をふまえ、見栄をはることなく正しいことを普通にやるべき。全く中途半端。やりっぱなしの案件を片付けた後、流行りのやりたい事をして信をみせて欲しいものです。
現実的でない。コロナ前ならともかく、円安も進んでいる今、景気も不透明。もっと、気持ち豊かな時でないと、なかなか興味が持てない問題だと思います。
根本の問題が解決できていないのに、SDGs でなにをするんでしょうか？
実質的に何をしようという成果をあげようとしているのか理解できない形だけの取り組みと感じる
誰一人とり残さないという理念は素晴らしいが、現実とのミスマッチ感が否めない。世界中云々の前に国内の諸問題を解決しなくてはいけないのでは？と感じる。
SDGs は「国連が決めた沢山の目標」と理解しています。環境問題や未来に生きる子供達のことを考えると直ちに推進すべき取り組みだとは思いますが、しかし、実現するためには100年はかかるのではないのでしょうか？なぜなら、今の社会を作り出したのは大人だからです。

SDGs の取組を知りたい・勉強していきたい

弊社の業務とSDGs がどのように関連付けできるか不明
なかなか接点が見出せずにあります。医療の場において具体的に何ができて、それが採用や育成にもつながるのならばとてもいいと感じています。
幼稚園では何をどうすればいいかわかりません。具体的な取組みがあれば教えて欲しいのですが…
企業としてどのようにSDGs を取り組んでいけばよいか、具体例があれば是非知りたい。簡単な言葉で誰でも取り組んでみようと思えるような小さなことから教えて頂きたい。
SDGs とはエコや環境問題と思っていました。持続可能（1人も取り残さず）何を持続するのか不明確です。
あまり良く理解できてないことなので、市原市で機会を作って貰えるならキチンと勉強してみたいと思います。
今回SDGs を知りました。まだ何もわからないので今後考えていけたらと思います。

SDGsの取組に格差がある（地域差、企業規模差）

SDGsで我々事業者に対して銀行やコンサルその他学会が儲けようとして、ますます事業者を疲弊させることはやめて頂きたい。行うなら大企業だけにしてください。

良い取組みで大企業にはPR効果になると思うが、多角的過ぎて目標が良く見えない。こういった取組みは目標を絞っていかないとイメージばかり先行して結果が見えないですね。17目標は（良いことですが）多すぎます。これだ！・・・っていうものはないのでしょうか

臨海部の大手企業や先進的に取り組んでいる一部の中小企業と、その他の中小企業との温度差がまだまだ大きいと感じます。皆が少しでも気にするような雰囲気づくりが、今以上にあると良いと思います。

・今までの経験上、セミナーや研修などは大きな企業を対象にすることが多い気がする。小さな個人店と大きな企業では規模も方法も違いすぎてあまり参考にならない。・そもそもSDGsは環境や教育等を世界規模で大切に平等に、というものであって企業のイメージアップのためではない。

当社は南総地区にあります。南総地区の衰退への対応が必要だと考えて行く事が必要だと思います。

気になるのは「若者や女性の転出」です。色々な環境の変化や現代の若者や女性が求める職業が市原にないのか・時代に即した若者が求める企業が他にあるのか=市原に魅力がない事に繋がると思うので課題だと思っています。

老人が一日中遊べる施設が市原市には無いようである。

道の駅は有るが他都市に比較すると販売品目が少ないようである。市原市は特産品がない。

③ SDGs 宣言制度について

素晴らしい取組みだと思います。弊社も申請したいと思っています。

市原市SDGS宣言企業、宣伝団体に関して詳細が知りたい。

第三者が評価を数値化し公表する。

sdgs認定企業に対する税制優遇なども欲しい

4 属性

問 13 回答事業者属性

【図表 31】業種

(単位:件、%)

	回答数	割合
製造業	130	9.7
建設業	276	20.6
卸売業	40	3.0
小売業	161	12.0
運輸・倉庫業	75	5.6
医療・福祉業	152	11.3
サービス業	357	26.6
飲食業	90	6.7
不動産業	64	4.8
情報通信業	10	0.7
金融・保険業	21	1.6
ホテル・旅館・観光業	22	1.6
教育・学習業	37	2.8
その他サービス業	113	8.4
その他	149	11.1
計	1,340	100.0

【図表 32】市内での業歴

(単位:件、%)

	回答数	割合
5年未満	60	4.5
5年以上10年未満	123	9.2
10年以上30年未満	470	35.2
30年以上50年未満	393	29.5
50年以上	275	20.6
わからない・覚えていない	12	0.9

【図表 33】 資本金

(単位:件、%)

	回答数	割合
1,000万円未満	680	54.6
1,000万円以上5,000万円未満	322	25.9
5,000万円以上1億円未満	71	5.7
1億円以上3億円未満	50	4.0
3億円以上	122	9.8

【図表 34】 従業員数

(単位:件、%)

	回答数	割合
5人未満	545	42.2
5人以上10人未満	186	14.4
10人以上50人未満	268	20.9
50人以上100人未満	75	5.8
100人以上300人未満	76	5.9
300人以上	139	10.8

問 14 回答者属性

【図表 35】 代表者の性別

(単位:件、%)

	回答数	割合
男性	1,009	85.9
女性	164	14.0
その他	2	0.2

【図表 36】 代表者の年齢

(単位:件、%)

	回答数	割合
20歳代	5	0.4
30歳代	49	4.1
40歳代	215	18.1
50歳代	348	29.4
60歳代	289	24.3
70歳代	220	18.6
80歳代以上	58	5.0

【図表 37】 回答者の所属・役職

(単位:件)

	回答数
代表者	660
他(無回答も含む)	469
計	1,129

事業所向けアンケート調査 調査票

問1 貴社の事業運営上の悩みや困っていること、経営上の課題などについて教えてください。あてはまるものをお選びください(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 人材(人材の採用・育成、退職率の低減等) | 2. 売上・利益(営業・販売力強化、新規顧客の開拓等) |
| 3. 労働生産性(働き方改革、社員の士気向上) | 4. 設備・機械(設備等の更新、老朽化対策等) |
| 5. 開発(新商品・サービス開発力の強化等) | 6. ブランド化(認知度向上、商品の高付加価値化等) |
| 7. 財務(運転資金確保、借入金の削減等) | 8. コスト対策(原材料・エネルギー高への対応) |
| 9. 連携(企業間、ステークホルダーとの連携等) | 10. 脱炭素社会への対応(排出削減、排出量測定等) |
| 11. 事業承継(後継者の確保、M&A等) | 12. デジタル化(DXの取組、社内への浸透) |
| 13. 新型コロナウイルス感染症への対応 | 14. 特になし |
| 16. その他() | 15. わからない |

問1でお答えいただいた貴社の悩みや課題の多くは、「SDGs経営」に取り組むことで改善・解決が可能です！
ぜひ、以下の設問にもお答えいただき、貴社のSDGsの実態について教えてください！！

【SDGsに関することについてお伺いします。】

問2 SDGsについて関心はどのくらいありますか。(○は1つ)

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. やや関心がある | 3. あまり関心がない | 4. 全く関心がない |
| 5. わからない | 6. その他() | | |

問3 貴社におけるSDGsの認知度、対応状況についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| 1. SDGsの取り組みをすでに実施している | } 問4、5、6へ |
| 2. SDGsの取り組みについて具体的な検討を進めている | |
| 3. SDGsの取り組みについて具体的な検討に至っていない | ⇒ 問7へ |
| 4. SDGsという言葉は聞いたことがあるが内容は知らない | } 問8へ |
| 5. SDGsについて全く知らない | |

問3で「1. すでに実施している」、または「2. 検討を進めている」と回答した方は、問4、5、6についてお答えください。

問4 貴社が実施(検討)されている主な取り組みは、どのような内容ですか。具体的な取り組み内容を3つまでご記入ください。取り組み内容を紹介した貴社ウェブサイトのURLをご記入いただいても構いません。

取組内容①

取組内容②
取組内容③

問5 SDGsに取り組んだ(あるいは期待している)効果について、あてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

1. 新規取引の増加	2. 売上高の増加	3. 企業利益の増加	4. 従業員のモチベーションアップ
5. 採用者の確保	6. 他社との差別化	7. 社外のステークホルダーとの連携強化	
8. 新規事業の立ち上げ、新商品・新サービスの開発	9. 経営方針の明確化		
10. 自社の認知度の向上	11. 社会貢献	12. 特にない	13. わからない
14. その他()			

問6 SDGsの担当部署(セクション)をお答えください。(〇はいくつでも)

1. 専任の担当部署	2. CSR担当部門	3. 事業部門	4. 総務部門
5. 社長を含む経営陣	6. 部門横断的なプロジェクトチーム	7. 特に定めていない	
8. その他()			

問3で「3. 検討に至っていない」と回答した方は、問7についてお答えください。

問7 SDGsに取り組んでいない理由についてあてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

1. 推進する人材がない・不足している	2. 社内で取り組む雰囲気がない	3. 経営層の理解不足
4. 自社の事業との関係性がみえない	5. メリットがない・感じられない	6. 何をしたいか不明
7. 取引先等から要求されていない	8. 取り組む時間・余裕がない	
9. 資金が不足している	10. わからない	11. 特に理由はない
12. その他()		

◆ここからは全員がお答えください(SDGsについては、表紙の説明をご参考の上ご回答下さい)。

問8 SDGsに取り組む際の課題についてあてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

1. 社会的な認知度が高まっていない	2. 社内での理解度が低い
3. 取り組むことによるメリットが分からない	4. 何から取り組んでいいかわからない
5. 具体的な目標・KPIの設定の仕方がわからない	6. 定量的な指標など評価方法がわからない
7. マンパワーが不足している	8. 資金が不足している
9. 行政の支援や関与が希薄	10. 取り組む時間・余裕がない
11. 特になし	12. わからない
13. その他()	

【市原市SDGs宣言制度についてお伺いします(詳細は別紙資料をご参照下さい)。】

問9 市原市では、今般、SDGsの達成に向けた取り組みや普及啓発を行う意欲のある企業、団体等を市原市SDGs宣言企業として認定する「市原市SDGs宣言制度」を構築しました。別紙資料も参考として制度への関心についてお答えください。(〇は1つ)

1. 非常に関心がある	2. やや関心がある	3. あまり関心がない	4. 全く関心がない
-------------	------------	-------------	------------

問10 「市原市SDGs宣言制度」に参加した際に得られるメリットとして、特に重要だと考える支援策について、あてはまるものをお選びください。(〇は3つまで)

1. 市のお墨付きや認定(認定証付与等)	2. PR・情報発信支援(市HPや広報への掲載等)	
3. SDGs経営支援研修の実施	4. 先進的な企業を表彰する仕組みやイベント開催	
5. 勉強会やセミナー等の開催・案内	6. 入札や公募プロポーザル審査の加点項目	
7. 取り組む際に活用できる補助金	8. 取り組む際に活用できる低利融資制度・投資	
9. 個社別の専門的なコンサルティング	10. 市内の学生との接点創出や学校等へのPR支援	
11. SDGsをテーマとしたビジネスマッチング支援	12. 特になし	13. わからない
14. その他()		

問11 SDGsについて学ぶ機会(セミナー、研修等)やSDGsに関する市内の先進的企業の紹介などのイベントが開催された場合、貴社は参加したいと思いますか。(〇は1つ)

1. 是非参加したい	2. 場所や日時などがあえば参加したい	3. 内容次第では参加してもいい
4. 参加する気はない	5. わからない	

